



標津町 社協豆だより



発行／令和2年 1月 1日

赤い羽根共同募金運動・ 歳末たすけあい運動

ご協力ありがとうございました



10月1日より始めました赤い羽根共同募金運動、並びに12月1日より実施いたしております歳末たすけあい募金につきまして、12月31日をもって募金運動が終了いたしました。ご協力を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金につきましては、次年度の福祉事業への資金として募金総額の約8割が北海道共同募金会より本町に配分され、その用途につきましては、共同募金委員会・審査委員会にて審議いたします。また、歳末たすけあい募金につきましては、新しい年を迎えるにあたり支援を必要としている方々に歳末見舞金として民生児童委員を通して配付いたしました。皆様にご協力いただきました募金の実績額につきましては、社協だより3月号にて報告させていただきます。

標津町共同募金委員会 会長 今野 千昭

茶志骨地区いきいき元気レクリエーションを開催しました

12月17日(日)茶志骨地区町内会連合会の高齢者を対象に「いきいき元気レクリエーション」を、茶志骨すずらん会館を会場に開催しました。

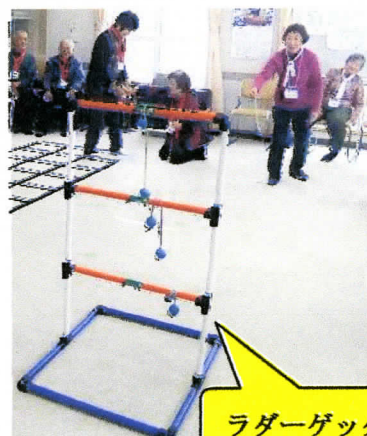
インフルエンザ流行の影響もあってか、体調の不調から欠席者も数名おりましたが、最終的に参加者は12名で、皆さん元気良く交流を深めることができました。

本事業は、社協で行っている「高齢者等交流活動助成金」を活用しており、紅白のチームに分かれ、どのゲームに対しても参加者全員、真剣な中にも笑いがあり、皆さん仲良く楽しみながら、終始和やかな雰囲気のもと行われました。

また、今年は2つの新しいゲーム(「ニチレクボール」と「ラダーゲッター」)も行いました。

今年度は特に接戦続きで、最後の最後に決着がつきました。結果につきましては、7種目行い4勝2敗1分で赤組が勝利しました。

参加された皆さん、大変お疲れ様でした。



ふれあい広場 ～幼児から高齢者まで～ 終了いたしました!

11月30日(土)、あすばるにて実施いたしました。今年度は、サブテーマである～幼児から高齢者まで～を受け、最初に標津認定子ども園「あおぞら」の土曜保育の20名の園児による歌と踊りで幕開けとなりました。次に、標津小学校6年生の有志8名が、先月実施した福祉体験学習の3つ(車椅子・高齢者擬似・視覚障害)の体験について発表しました。続いて、標津中学校生徒会長と副会長の2名で、生徒会活動と学校行事について紹介をしました。学校関係の最後として、標津高校のボランティア部部長と副部長の2名により、今年度のボランティア活動の内容について説明がありました。



標中生



標高生

次に、福祉バザー実施団体の一つである、中標津町からお越しの企業組合「くればす」さんの従業員で構成している『前向きダンサーズ』によるダンスで会場を大いに盛り上げてくれました。そして、最後に、町内3つのサロン(集い・円、遊友会、元気会)の皆さん方が、合唱を披露してくれました。舞台発表終了後の昼食は、来場者の方々のために地域のボランティアの方に作っていただいた、毎年好評の豚汁を美味しくいただきました。おかわりもありましたが、全てなくなりました。同時に、当町の「キラリ工房」さん始め、中標津からの「企業組合くればす」と「工房ういんくる」さんによる福祉バザーがあり、中には売り切れの品もあったくらい盛況だったようです。また、ロビーでは、「キラリ工房」さんによる昨年度に引き続き「フリーマーケット」と、今年度初めて「ハーバーリュウム」の実演販売のコーナーがあり、評判も良かったようです。最後に「ふれあい抽選会」が行われ、渡辺会長の引く数字に参加者の皆さんは一喜一憂をし、盛会の内に「ふれあい広場」を終了致しました。

総勢153名の参加となりました。

ありがとうございました。

ハーバーリュウム

標高生

標中生

標津小学校6年生

キラリ工房

ういんくる

フリーマーケット

くればす

前向きダンサーズ

遊友会

元気会

集い・円

ご参加ご協力を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。



今年度も北海道コカ・コーラボトリング様より、飲料(20箱)を寄付いただきました。毎年のことであり、大変ありがたいことです。社協始め町内児童館・福祉施設等、5施設へ配布いたしました。



献血のお知らせ



令和2年2月21日(金)、移動献血車「ひまわり号」が来町します。実施会場並びに時間等につきましては、豆だより2月号にてご案内いたします。

発行 標津町社会福祉協議会

標津町北1条西5丁目6番1-2号 保健福祉センターひまわり内

TEL: 0153-82-1212 FAX: 0153-82-1530